

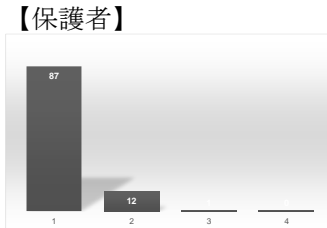
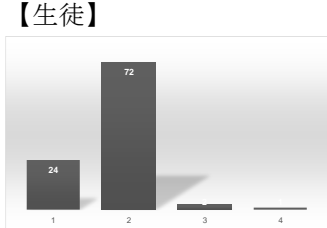
学校評価 より一層すてきな 学校を目指して



各回答について(%)

- ・そう思う(グラフ1番左)
- ・どちらかといえばそう思う
- ・どちらかといえばそう思わない
- ・そう思わない(グラフ1番右)

質問10. 学校で行われる安全についての学習は、自分のために大切だと思う。



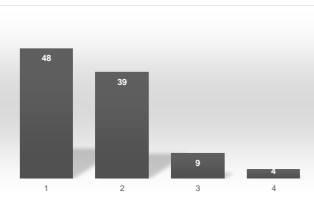
安全についての学習が大切だと感じている生徒、保護者が多数を占めています。

本校では「防災訓練」を年に3回実施しています。コロナ禍でもこの訓練だけは、中止にせず、延期して行いました。

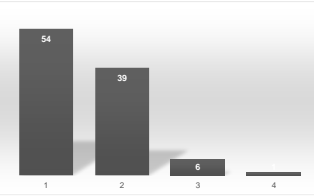
「南海トラフ地震」が予想されており、災害に対しての準備等は学校だけではなく、各御家庭でも行ってほしいと思います。

質問11. 「学校だより」、「学年だより」、「学級通信(だより)」、「保健室だより」などは、いろいろな情報を伝えてくれて、とても役立つ。

【生徒】



【保護者】

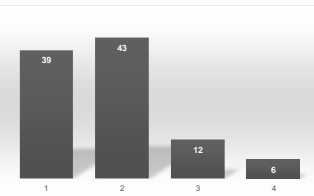


生徒よりも保護者の方が、各種たよりは役に立っていると感じています。各種たよりは、普段の学校生活や学校行事の様子をお知らせする大切な役割を担っています。これからも各種たよりを通して学校の様子を発信していきます。ご家庭での話題作りの一つとして各種たよりをぜひご活用ください。

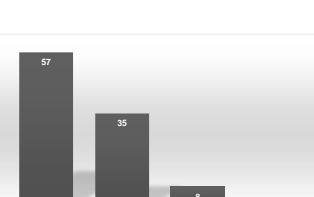
また、生徒のみなさんには、たよりは、配布されたその日のうちに保護者に渡すよう指導していきます。

質問12. 学校へは毎日楽しく安心して通っている。

【生徒】



【保護者】



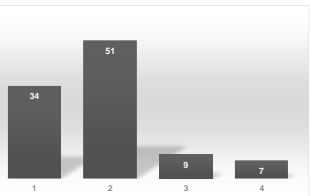
学校が安全で安心して楽しく通えることが大切だと思います。多くの生徒や保護者が、安心して通っていると回答しました。安全で楽しい学校生活を送ることができるよう、これからも努力していきます。

富士見中学校では、あいさつ運動、下校時の職員巡回、教育相談、いじめ防止キャンペーンなどに取り組んでいます。

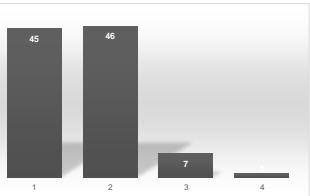
富士見中学校は、繁華街に近い、都会の学校という特徴があります。トラブルに巻き込まれないよう生徒にも注意を促しています。

質問13. 悩み事や相談事があるときに、相談できる人がいる。

【生徒】



【保護者】



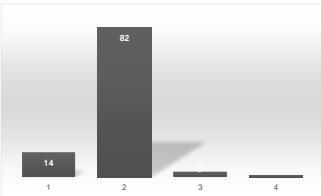
多くの生徒、保護者が悩みや相談事を話すことが出来る人がいると考えていますが、生徒の中にはなかなか話すことが出来ない、そう思っている人もいます。思春期は誰にも話したくないこともあると思いますが、本当に困ったときは、学校、家庭や仲間打ち明けことが大切です。

富士見中学校では、他にも相談する機関があることを知らせ、早期に悩みを解決できるよう取り組んでまいります。スクールカウンセラー、こども家庭センター、少

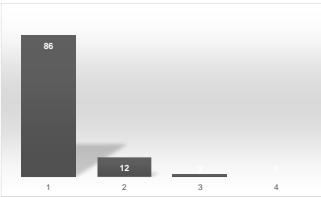
年相談保護センターなどが相談する機関の具体例になります。

質問14. いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。

【生徒】



【保護者】

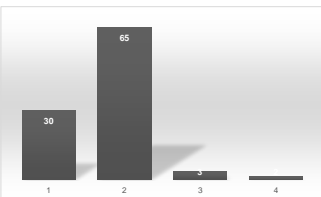


生徒の多くがどんな理由があってもいじめはいけないことだと回答しましたが、1番より2番の「どちらかといえばそう思う」が多いのが気になります。

いじめはいけない、防止しよう、そういう気持ちで学校生活を送ってほしいと思います。いじめを見て見ぬふりをするのもいじめです。いじめは受ける側の気持ちになることが大切です。ふざけているつもりでも、いじめになっている場合もあります。よく考えながらコミュニケーションを取りましょう。

質問15. チャイム着席や頭髪・服装など、学校生活のルールをしっかりと守っている。

【生徒】



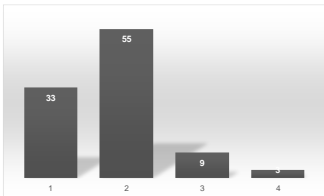
あいさつ運動などをしてしていると、時間ぎりぎりに登校してくる生徒が多いことに気が付きます。学校は集団生活の場です。富士見中学校の生活目標を知っていますか？

- ◆人を大切にしよう
- ◆時間を大切にしよう
- ◆ものを大切にしよう

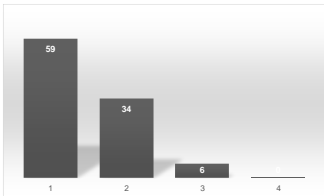
シンプルですが、とても良い、そして簡単ではない目標だと思います。一人では達成できないので、一人一人が規範意識を高く持って学校生活を送る必要があります。学級委員リーダーが、チャイム着席などの声をかけています。こういう地道な活動も大切だと考えています。

質問16. 体育祭や文化祭、合唱コンクールなどの学校行事は、参加しやすく楽しい。

【生徒】



【保護者】



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度も行事が延期したり、中止になったり、縮小したりしました。

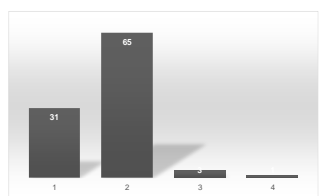
富士見中学校の生徒は行事に熱心に取り組むことが多く、素晴らしいと感じています。行事は達成感や満足感を生むだけではなく、学校生活で大切な人とかかわりや先輩後輩のつながり、そして富士見中学校の伝統や文化をつくる

大切な学びの場です。

集会などもビデオ放送が多く、全員で集まることも少なかったと思いますが、みなさんが真剣に話を聞いていたのが印象的でした。

質問17. (本校には日本語教室もあり、外国からも多くの生徒が転入学していますが、) 国籍や文化の違いを超えて、たがいに理解し認め合おうとしている。

【生徒】



富士見中学校には日本語教室もあり、多くの国籍の生徒が在籍しています。言葉の難しさや文化の違いなどありますが、お互いを理解しながら生活できる生徒が多いと思います。

昨年度、本年度の2年間、富士見中学校では「人権多文化共生教育」の研究を行いました。講演会、いろいろな国の文化や食べ物の発表、SDGsなどの学習も行いました。

「富士見中学校をより良くしていきたい」という気持ちで、アンケートの回答から伝わってきました。みなさん、アンケートへのご協力ありがとうございました。